

令和8年度
島根大学大学院医学系研究科
看護学専攻（博士前期課程）入学者選抜
第3次募集
試 験 問 題

専門領域問題 （看護管理学コース）

（60分間）

注 意

- 1 問題用紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を含めて3枚です。
- 3 問題用紙は持ち帰ってください。

看護管理学コース

問題 次ページの表は、A 大学病院の一般病棟 30 部署（ケアユニットや精神科等を除く）を対象にした、重症度、医療・看護必要度（以下、看護必要度とする）とインシデント発生数の関係に関する調査結果です。表 1 は、インシデント分類項目別の年間合計件数および 30 部署の 1 か月平均値を、表 2 は看護必要度とインシデント分類項目ごとの相関係数を示しています。

問 1 と問 2 に答えなさい。

問 1 表 1・2 から読み取れることを記述しなさい。

問 2 表をふまえ、医療事故防止における看護必要度の活用可能性について、あなたの考えを述べなさい。

（表は「山上潤一，宇城令；重症度、医療・看護必要度とインシデント発生数との関係性の検討 - 医療事故防止の為のモニタリング指標としての可能性 -，せいいい看護学会誌, 15(2), 1～8, 2025.」より改変して引用）

表1 インシデント分類項目別の年間合計件数および全対象部署の1か月平均値

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)	
--	--

注：

1) 療養上の世話の内、856件(86%)は転倒・転落

表2 看護必要度とインシデント分類項目ごとの相関係数¹⁾

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)	
--	--

注：

1) 相関係数；数値の目安は以下の通り

0.2未満；相関なし 0.2～0.4；弱い相関 0.4～0.7；中等度の相関 0.7以上；強い相関

2) A項目；モニタリングおよび処置等の評価

3) B項目；患者の状況等の評価

4) C項目；手術などの医学的状況の評価